

## › LIXIL会社概要 2022-23





# 世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現

水の可能性を広げるシャワーや水栓、料理の創作意欲を高めるキッチン。清潔さと快適さを兼ね備えたトイレ。家の中と外の世界をつなぐドアや窓。空間に彩りを添える内装や外装。長い一日の疲れを癒すお風呂。住まいをより豊かで快適にするのは、実は意外とシンプルなことです。LIXILが提供する水まわりや建材などの先進的な製品は、毎日10億人以上の人びとの生活を支えています。今後も世界中のあらゆる人びとのより豊かで快適な住まいと暮らしの実現に向けて、さらなる可能性を追求していきます。



LIXILのPurpose (存在意義)とLIXIL Behaviors (3つの行動)は、持続的な成長に向けて従業員が意思決定を行う際に指針となり、どのような行動をすべきかを示したものです。日々の業務の中でこれらを体現することで一人ひとりが目的意識を持ち、起業家精神に溢れた組織を目指します。

## LIXIL's PURPOSE (存在意義)

**MAKE BETTER HOMES A REALITY FOR EVERYONE, EVERYWHERE**

世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現

## LIXIL BEHAVIORS (3つの行動)

- > **DO THE RIGHT THING** 正しいことをする
- > **WORK WITH RESPECT** 敬意を持って働く
- > **EXPERIMENT AND LEARN** 実験し、学ぶ



## 会社概要

社名	株式会社LIXIL
英文社名	LIXIL Corporation
設立年月日	1949年9月19日
代表	取締役 代表執行役社長 兼 CEO 瀬戸欣哉
本社	〒136-8535 東京都江東区大島二丁目1番1号
資本金	68,418百万円 <sup>1</sup>
決算期	3月31日
従業員数	56,106人(連結従業員数) <sup>1</sup>
発行済株式数	313,319,159株 <sup>1</sup>

<sup>1</sup>2022年3月現在



# 従業員が活躍する インクルーシブな組織の構築

LIXILでは、機動的で起業家精神に溢れた組織へと変革し、持続的な成長を実現することで、存在意義を追求しています。



## 機動的で起業家精神に溢れた企業への変革を支える新しい働き方

LIXILでは、オフィスは業務を行うための場所ではなく、コミュニケーションやコラボレーションを通じて人びとが繋がる場所と位置付けています。日本ではスーパーフレックス制度を導入し、オフィスで勤務していた従業員は在宅勤務を基本とするなど、柔軟な働き方を積極的に推進しています。このような柔軟な働き方は、デジタルツールを有効に活用することで実現しています。また、クラウドを活用することで、セキュリティリスクを最小限に抑え、機動的な職場環境を実現しています。さらに、「デジタルの民主化」を掲げ、従業員が自らビジネスツールを開発できるような支援も推進しています。

## インクルーシブな企業文化の醸成

### GLOBAL EMPLOYEE RESOURCE GROUPS

LIXILは、多様性を受け入れるインクルーシブな文化を醸成し、全従業員が丸となってダイバーシティ&インクルージョン(D&I)を推進しています。全社における活動の一環として、ジェンダー平等、多文化、障がい、働く親や介護者、LGBTQ+にフォーカスし、5つのグローバルな従業員リソースグループ(ERG)を立ち上げました。各ERGには執行役がエグゼクティブ・スポンサーに就任し、インクルージョンの文化をLIXILのDNAに組み込むため活動を支援しています。



-  **多様性や多文化コミュニティの支援**
-  **障がいのある人が最大限にパフォーマンスを発揮できる職場づくり**
-  **ジェンダー平等の実現に向けた取り組み**
-  **働く親や介護者の支援**
-  **LGBTQ+の従業員にとって安全で協力的な職場づくり**

## 最高品質の製品を支えるものづくりの現場

グローバルなネットワークと、マルチブランド・マルチカテゴリーの製品に対応した生産能力を有することで、世界中の需要に対応し、安定供給を実現しています。世界10市場、79の工場で働く従業員が連携し、日本のものづくりの伝統を礎に、グローバルに統合されたサプライチェーンネットワークを活用することで、世界中に最高品質の製品を提供しています。





# 存在意義を体現し、 持続可能な成長の実現を追求



株式会社 LIXIL  
取締役 代表執行役社長  
兼 CEO  
瀬戸 欣哉

「価値あるイノベーションを創出し、  
人びとの暮らしの向上と地球環境の未来に  
貢献していきます」

LIXILは、日々の暮らしを支える水まわり製品や住宅用建材を提供するメーカーとして、「世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現」というPurpose (存在意義) を掲げ、先進の技術とイノベーションを通じて、日々の暮らしの課題を解決する高品質な製品・サービスをグローバルに提供しています。新型コロナウイルス感染症による影響の長期化、地政学リスクの高まり、サプライチェーンの寸断や原材料価格の高騰、気候変動の影響の顕在化など、当社を取り巻く事業環境はかつてないスピードで変化していますが、私たちは、こうした環境変化にも機動的に対応できる体制を強化してきました。

## 顧客志向を徹底し、成長を支えるイノベーションを追求

存在意義を追求し、持続可能な成長の実現につなげるため、私たちは起業家精神にあふれ、インクルーシブな組織の構築に注力しています。LIXILの成長の原動力となるのは当社で働く従業員であり、多様な従業員が能力を最大限に発揮できるような環境の構築が必要不可欠だと考えています。従業員が持つさまざまな知識や視点を採り入れることで、多岐にわたる顧客ニーズをよりの確に答え、顧客志向を徹底することができるようになります。また、柔軟で効率的な働き方を推進し、生産性を高め、従業員が自身の業務やライフスタイルにあわせて自律的に働くことができるような体制を整えるとともに、従来の年功序列から実力主義への転換を加速させています。さらに、地域や部門の枠を超えた協働によるシナジーを加速させ、既存事業の制約に捉われず価値のあるイノベーションを実現することで、社会課題の解決やよりよい暮らしに貢献するとともに将来のLIXILの成長を支える新規事業の創出に取り組んでいます。

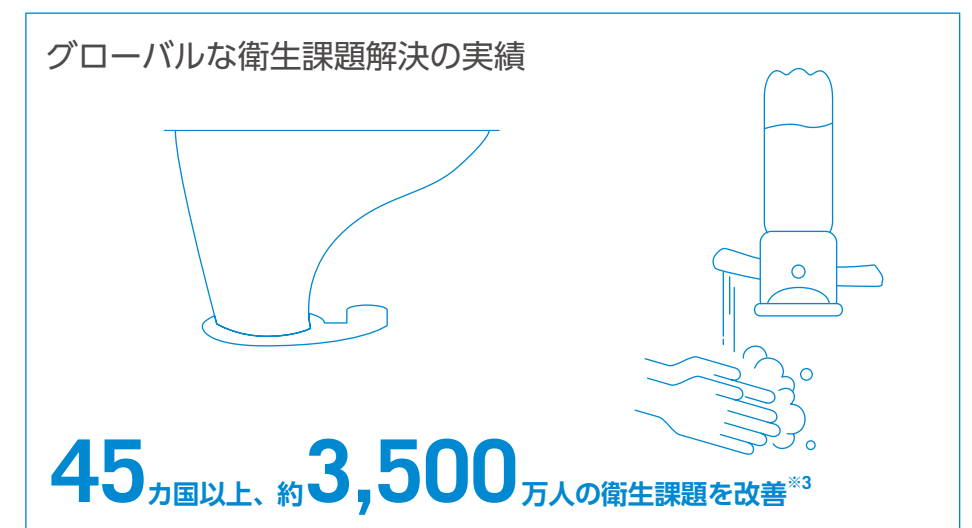
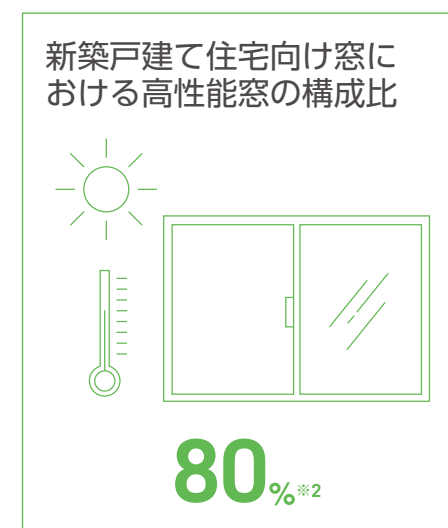
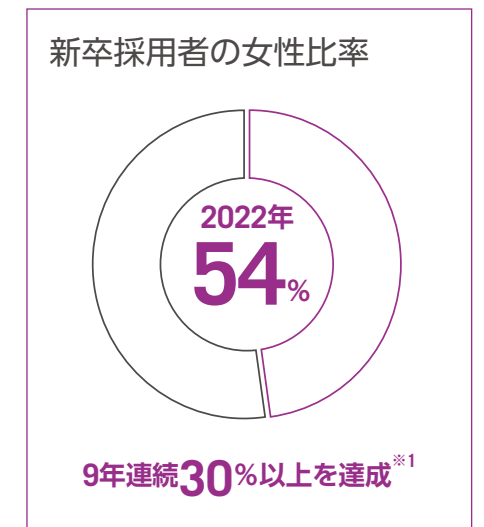
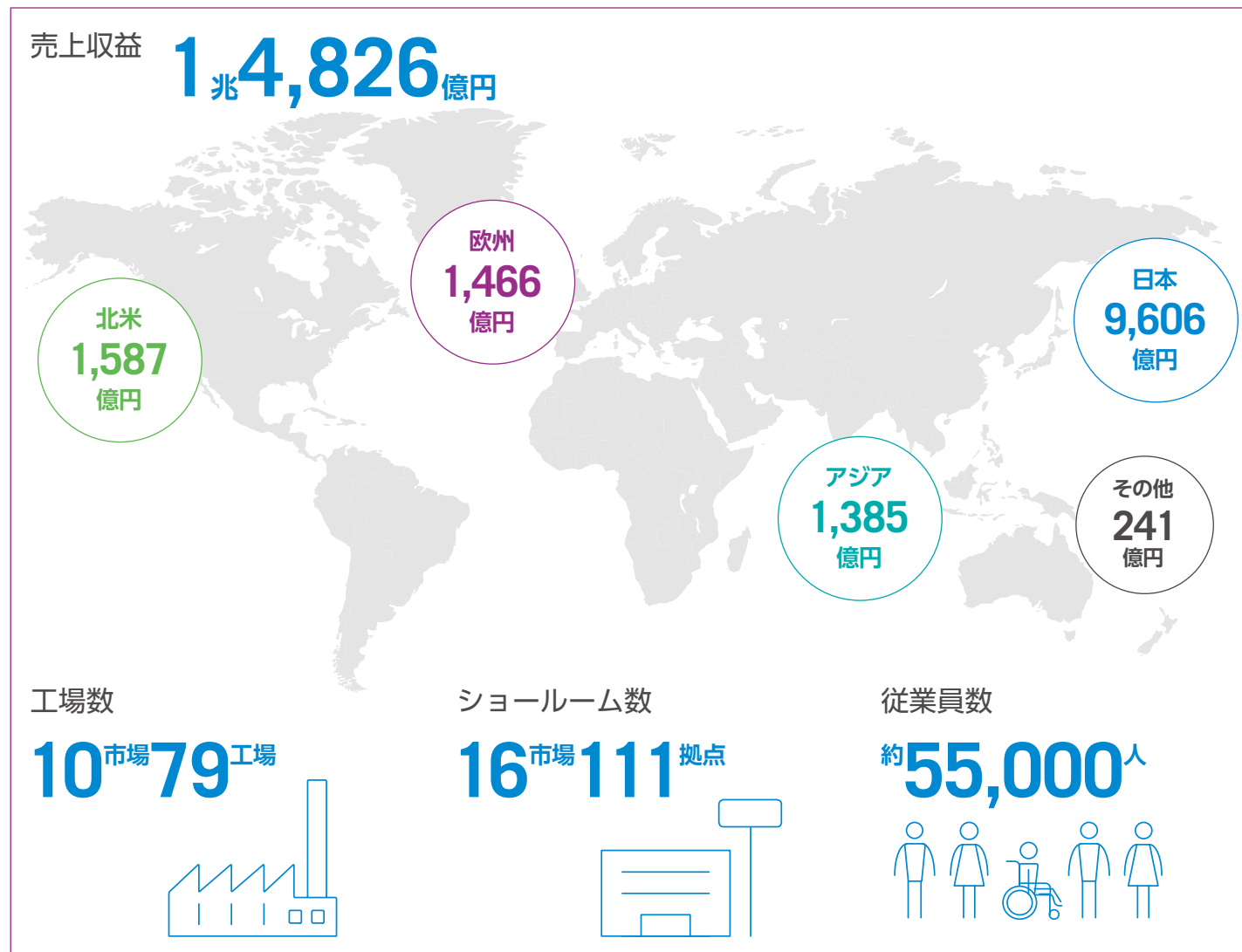
## 事業活動を通じて、社会と地球環境に貢献

事業環境の急速な変化の中で、企業が果たすべき役割はますます大きくなり、地球環境や社会への貢献という面に関しても、ステークホルダーからこれまで以上に大きな期待が寄せられていると感じています。環境問題の深刻化を受け、世界中で脱炭素化に向けた動きが加速する中、LIXILでも事業活動を通じて地球環境に貢献する取り組みを推進しています。例えば、国内では、既存住宅の90%以上が現行の省エネ基準を満たしていないと言われていたにもかかわらず、LIXILでは省エネ化を実現する高性能住宅工法や高断熱窓の提供を通じて住宅のエネルギー効率を向上させるとともに、高い省エネ性能を誇る水まわり製品など幅広い環境配慮型製品を展開しています。加えて、製品の原材料として可能な限りリサイクル素材を使用し、製品として役目を終えた後のリサイクル性までを考慮した製品設計を行うなど、国内外において資源の循環利用を促進しており、多面的なアプローチを通じて環境負荷の低減につなげていきます。

このように事業活動を通じて社会課題の解決に貢献することは、企業として果たすべき役割であり、こうした活動は社会全体に利益をもたらすだけでなく、当社の事業の持続可能性を高める上でも、非常に重要だと考えています。今後も全社一丸となり、差別化された製品・サービスの提供を通じて、次世代のための環境と暮らしの向上に取り組んでまいります。

# LIXILについて

LIXILは、世界中の誰もが描く住まいの夢を実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。



※1: 株式会社LIXIL・日本国内の実績 ※2: 日本国内における新築戸建て住宅用の窓全体に占める高性能窓の販売構成比。2022年3月期実績。 ※3: 2022年6月現在 (注釈がある場合を除き、本ページに記載のデータは2022年3月現在の実績)



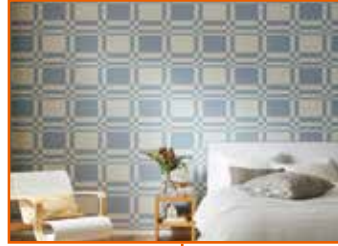
# 豊かで快適な住まいを創造する製品やサービス

LIXILは多彩なブランドを通じて、世界中の人びとの住まいの夢を実現する先進的な製品・サービスを提供しています。

高性能住宅工法



タイル



太陽光発電システム



窓



浴室・トイレ



ガーデンルーム



エクステリア



ドア



インテリア建材



IoTシステム



キッチン



スマートウォーター製品

# LIXILの中核となる事業

LIXILは、日本のものづくりの伝統を礎に、世界をリードする技術やイノベーションで、日々の暮らしの課題を解決する高品質な製品をグローバルに提供しています。

## ウォーターテクノロジー事業



INAX、GROHE、American Standardといった世界的ブランド、そしてRICHELLE、SPAGEなどの国内向け製品ブランドを通じて、使いやすさと美しさを追求したトイレ、洗面化粧台、浴室、キッチンなどの水まわり製品を提供しています。

### 主要ブランド



### 主な製品

**水まわり設備:** 衛生機器、シャワートイレ（温水洗浄便座）、水栓金具、手洗器、浴槽、ユニットバス、スマート製品、シャワー、洗面器、洗面カウンター、システムキッチン等  
**タイル建材類:** 住宅・ビル外装タイル、内装タイル等

## 水まわりの技術や知見を活かし、社会課題を解決する新たなビジネスを創出



「GROHE QuickFix」シリーズ

LIXILでは、水まわりの技術を活かし、業界やエンドユーザーが抱える課題を解決する新たなビジネスを展開しています。パブリックトイレのメンテナンス負荷を抱える施設管理者向けに開発した「LIXIL Toilet Cloud」は、独自のAIが最適な清掃業務プロセスを提示し、効率化に貢献する新IoTサービスです。一方で、欧州市場向けには、DIY需要の高まりに対応し、エンドユーザーが自ら設備の取り付けや保守を行える製品を提供するサブブランド「GROHE QuickFix」や、施工業者の業務簡素化・効率化に貢献する包括的な製品・サービスを展開するサブブランド「GROHE Professional」を立ち上げました。このように地域によってさまざまなニーズに対応し、価値を創造するイノベーションを推進しています。

## ハウジングテクノロジー事業



TOSTEM、EXSIOR、INTERIO、SUPER WALLといったブランドを通して、窓やドア、エクステリア製品、インテリア建材などの製品を提供しています。

### 主要ブランド



### 主な製品

**金属製建材:** 住宅サッシ、ドア、各種シャッター、門扉、カーポート、手摺、高欄等  
**木質内装建材類:** 窓枠、造作材、インテリア建材等  
**その他建材類:** サイディング、屋根材等  
**その他:** 太陽光発電システム等

## 脱炭素社会の実現に向け、住宅の高性能化を推進



トリプルガラスの高性能ハイブリッド窓「TW」

住宅は高性能化を図ることで高いCO<sub>2</sub>削減効果が見込まれる分野ですが、日本では約9割の既存住宅が現在の省エネ基準を満たしておらず、住宅の断熱による省エネルギー化の推進は国の重要な施策の一つとして位置づけられています。LIXILでは、高性能ハイブリッド窓「TW」や樹脂窓「EW」など新築住宅を対象とした製品に加え、取替窓「リプラス」をはじめとする窓リフォームや、住宅1棟まるごと改修可能な「まるごと断熱リフォーム」など幅広い製品を展開し、新築・既存住宅の両面から高性能化を推進することで、脱炭素社会の実現への貢献を目指しています。



# 業界を代表するグローバルブランド

LIXILは、独自の個性や強みを有する数多くのブランドを展開しており、さまざまなライフスタイルやニーズに対応しています。

## Global



### INAX

人に寄り添う技術と考え抜かれたデザインで、心と体の健やかさを高める水まわり空間を提供します。



デザインと機能が調和したバスルームやキッチン水栓などの水まわり製品を幅広くラインナップ。“触れるごとに水を楽しむ喜び”を通じ、豊かな生活をご提供します。



150年以上にわたって、人びとの住まいにとって大切なキッチンやバスルームを提供しているブランド。さまざまな製品を通じて人びとの暮らしに喜びを添えます。



### TOSTEM

磨き抜かれたデザインとテクノロジーで、自然との心地よい接点となる窓・ドアを提供します。



### LIXIL

バスルームやキッチン、エクステリア製品など、あらゆる住居向けに、幸せないつもを実現する幅広い製品を提供しています。

## Specialty



過去150年を代表するデザインムーブメントをモチーフに、こだわりぬいたキッチン・バスルーム製品シリーズで、より豊かな日々の生活を演出します。



### NODEA

新しい概念〈開・空・間〉のもと新発想の開口部を提案するハイエンドブランド。高品位・高性能な製品とともに「理性と感性が共鳴する至高の日常」を提供します。



半世紀以上にわたり、キッチンやバスルーム製品の提供を通じて人びとの日々の暮らしに寄り添うブランドです。



### SATO

開発途上国向けに、革新的でありながらシンプルな設計、低価格の衛生ソリューションを提供するグローバルなソーシャルビジネスです。

## Japan



### RICHELLE

使う人の視点に立った技術と空間コーディネートで、料理を自由に楽しむキッチンブランドです。



### SPAGE

表情豊かな空間デザインとお湯を操るテクノロジーで、「湯を、愉しむ。時を、味わう。」バスルームブランドです。



### Interio

時とともに変わり続ける暮らしのなかで、いつも自分らしくありたい人のために、気持ちや好みに合わせてインテリアを選ぶ楽しさや、暮らしづくりをご提案しています。



### exsior

ガーデンエクステリアを通じて、自分らしく自然とのつながりを楽しむ時間を提供します。



### SUPER WALL

高気密・高断熱・高耐震構造の住宅工法で、健康・快適・安心・安全を追求し、理想的な住環境の提供により、暮らしの質を高めます。



住宅の外観はライフスタイルそのものです。暮らす人の理想のイメージに合わせて外装をトータルにコーディネートし、個性を演出します。



# 生活者の視点に立つことから始まるLIXILのデザイン

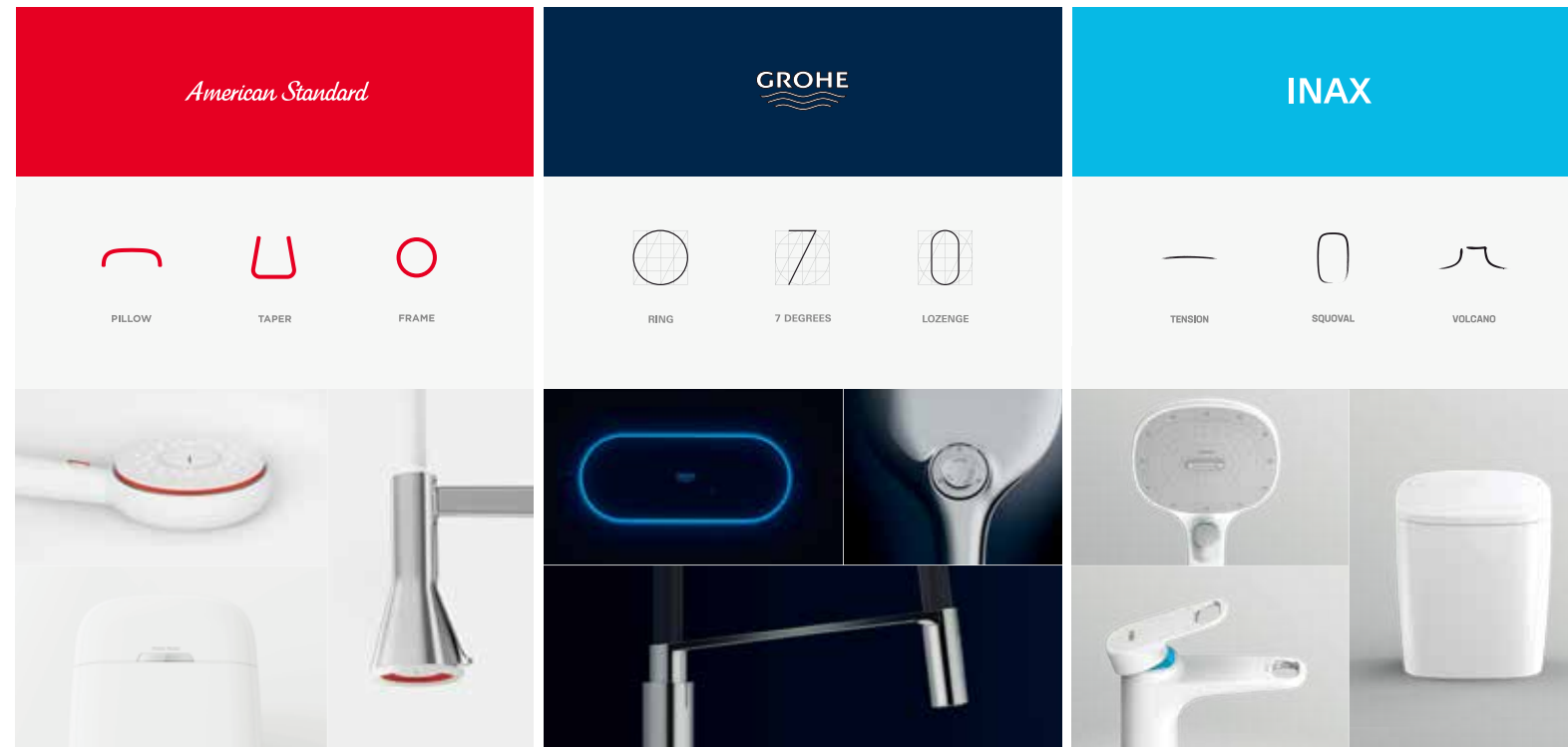
「世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現」を目指すLIXILにとって、デザインはエンドユーザーが求めるものを体現する重要な要素です。グローバルなブランドと最新のテクノロジーを組み合わせることで、世界中の人びとの暮らしに寄り添うサステナブルな製品を開発し、「体験」の価値を提供しています。

## 500以上の受賞歴を誇る、豊かで快適な住まいのためのイノベーション

LIXILは、これまでに「Red Dot Award」、「iF Design Award」、「Green Good Design Award」、「Perspective Awards」、「Iconic Awards: Interior and Innovative Architecture」、「Good Design Award」、「IDEA」、「Core77」、「Design Plus」など国際的な賞を500以上受賞してきました。



LIXILの「スマート宅配ポスト」は、ユーザーのニーズに合わせて集荷・配達を遠隔管理することを可能としました。下部に抜け感を生み出すことで、さまざまな住宅の外観に調和し、浮遊感のある印象を与えます。IoT技術を活用したこの宅配ボックスは、Red Dot AwardやGerman Design AwardのGold（最優秀賞）をはじめ、複数の世界的なデザイン賞を受賞しています。



## 生活者との接点になる意味のあるエレメンツ

LIXILのパワーブランドにおける「シグネチャーエレメンツ」は、生活者のニーズに対応した差別化された商品を生み出すと同時に、同ブランドの製品を一目で見分けることができるような統一感のある外観を実現しています。LIXILのデザインは、生活者の動向や行動を研究する「presearch (プリサーチ)」というアプローチから始まります。これは、製品を通じて人びとの生活に付加価値を提供するために重要なプロセスです。

## グローバルな社内デザインチーム

LIXILは、世界の主要都市にデザインスタジオを展開し、120名以上のデザイナーが在籍しています。LIXILの社内デザイナーは、研究開発部門、マーケティング部門、その他の事業部門と日々連携してシナジーを発揮し、生活者視点のデザイン思考を製品に反映させています。



LIXILグローバルデザインについて (英語) :





# コーポレート・レスポンスビリティ



## LIXILのコーポレート・レスポンスビリティ (CR) の考え方

LIXILのCR戦略では、事業を展開する地域での関連性や緊急性が高く、水まわりと住宅建材のメーカーとしての専門性を活かしていかにか社会に対して影響を与えられるかという視点で、3つの優先取り組み分野を設けています。事業活動を通じて、世界に前向きな変化をもたらすことで、LIXILのPurpose (存在意義) である「世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現」に向け、さまざまな活動を展開しています。

### LIXILのPurpose

世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現

#### グローバルな衛生課題の解決



人びと、特に女性や女兒が、安全な衛生施設を利用できるようにすると同時に子どもにとって危険な病気感染を防ぐ

#### 水の保全と環境保護

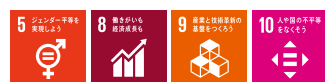


調達から生産、流通、製品の使用・廃棄やサービスの利用に至るまで、すべてのプロセスにおいて、水、エネルギー、およびその他の天然資源の保全に努める

#### 多様性の尊重



多様な従業員の英知や視点を活かし、成長とイノベーションの原動力とする製品やサービスなどを通じて、年齢や性別、障がいの有無を問わず、すべての人の生活の質の向上に貢献する



LIXILのCR戦略についての詳細は、ウェブサイトをご覧ください。



## グローバルな衛生課題の解決に向け、公益団体や民間事業者との連携を強化



LIXILは、衛生ソリューションの提供を通じて、1億人以上の人びとの衛生環境を改善することを目標として掲げており、これまでに45カ国以上で3,500万人以上の人びとの衛生環境の改善に貢献してきました<sup>1</sup>。2021年には、ユニセフ(国際連合児童基金)とのグローバルなパートナーシップ「MAKE A SPLASH!」の活動の輪を、これまで展開してきたエチオピア、ケニア、タンザニアの3カ国から、インド、インドネシア、ナイジェリアを加えた計6カ国に拡大しています。また、米国国際開発庁(USAID)とも、今後5年間で活動期間とするパートナーシップを開始し、より多くの人びとの衛生環境を改善できるよう活動を加速させています。SATOブランドは、十分に衛生環境が整っていない開発途上国の地域のニーズに応える手頃な価格のトイレと手洗いのソリューションを提供しています。また現地の人びとが自ら変革の一旦を担えるよう、地域に根差した活動を展開しています。

SATOについて(英語):



1 2022年6月現在

## 循環型の住まいと暮らしに貢献



LIXILは、2050年を見据えた環境ビジョン「Zero Carbon and Circular Living (CO<sub>2</sub>ゼロと循環型の暮らし)」に向けて着実に前進しています。人びとの快適かつ健康的な暮らしを支えながら、環境に配慮し、地球の未来に貢献する製品ラインナップを拡充しています。例えば、ドイツのプロファイン社と共同開発したTOSTEMブランドの樹脂窓「EW」は、従来品と比較してリサイクル材使用率を約3倍に拡大しています。また、官民両方の連携を強化し、素材の循環利用を促進するエコシステムの構築を目指しています。一方GROHEブランドでは、自然の再生力に着想を得て、繰り返しリサイクルできるよう設計した「Cradle to Cradle®」認証製品のラインナップを拡充しています。



TOSTEMの樹脂窓「EW」

LIXIL環境ビジョンについて:



移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」

## すべての人を対象とした包括的なD&I戦略へ更新



LIXILでは、インクルージョンの実現を目指し、それが実現されることでダイバーシティが加速するという考えのもと、D&I戦略をより包括的なものへと更新し、それを支える施策や制度を導入することで、多様な従業員の英知や視点を成長とイノベーションの原動力とする取り組みを推進しています。「すべての人にインクルージョン」を目標として掲げ、製品・サービスを通じてすべての人の生活の質の向上へ貢献することを目指すと同時に、社内におけるジェンダーの不均衡を是正する目標を設定する意欲的な目標を設定しています。また、LIXILでは、製品・サービスを通じて消費者のアクセシビリティを向上する取り組みを強化しています。例えば、「モバイルトイレ」は、誰もが安心して快適に利用できるパブリックトイレを目指し、実際の車いす使用者の声を取り入れながらトヨタ自動車と共同で開発しました。

多様性の尊重について:





# LIXILの歩み

LIXILは、100年以上の歴史を持つブランドを展開しており、長きにわたる信頼と実績を基に、未来に向かってさらに成長を続けています。

1875

American Standardの前身、Standard Manufacturingを設立、鋳物製トイレ、洗面台、浴槽の製造開始

1923

潮田竹次郎がトステムの前身、木製建具小売の妙見屋商店を設立

1936

フリードリッヒ・グローエがGROHEを創業

1968

国内初超高層ビルの霞が関ビルにカーテンウォールを施工 (トステム・新日軽)

2009

INAXがAmerican Standard Asia Pacificを子会社化

2013

米国のAmerican Standardを子会社化

2014

GROHEを関連会社化<sup>1</sup>

2020

持株会社だった株式会社LIXILグループが子会社の株式会社LIXILとの合併により事業会社に移行

1919

巨匠建築家のフランク・ロイド・ライト設計の帝国ホテル専用の煉瓦工場にINAX創業者が技術協力

1936

吉崎良造がサンウエーブ工業の前身、中外精工株式会社を設立

1967

国産初シャワートイレ発売 (INAX)

2011

トステム、INAX、新日軽、サンウエーブ工業、東洋エクステリアが統合し、株式会社LIXIL誕生

2013

簡易式トイレシステム「SATO」の生産・販売開始 (American Standard)

<sup>1</sup> 2015年に子会社化

## 文化活動



100年余のものづくりの歴史と伝統を持つLIXILは、文化活動を通じて、ものづくりの技と心を次世代に伝え、斬新なアイデアを発信する場を提供しています。

当社は建築家やデザイナーと手を携え、機能性と洗練された美の融合を追求してきました。創業期の想いを語り継ぎ、暮らしを豊かにしたいという信念のもと、時代やライフスタイルに合ったものづくりを続けることが、製品とサービスの根底にある精神であり、当社が伝えたい「LIVING CULTURE」というコンセプトです。

### INAXライブミュージアム (常滑)

INAX創業の地である愛知県常滑市で展開する、観て、触れて、感じて、学び、創りだす、体験・体感型ミュージアムです。さまざまな展示や体験教室を通し、土とやきものが織りなす多様な世界と、ものづくりの心を伝えていきます。「世界のタイル博物館」、「窯のある広場・資料館」をはじめとする6つの館から構成されています。





# 主要なグループ会社

## 日本

会社名	所在地
株式会社LIXILトータルサービス	東京都江東区
株式会社ダイナワン	愛知県常滑市
株式会社テムズ	東京都江東区
株式会社LIXILトータル販売	東京都江東区
Gテリア株式会社	東京都江東区
旭トステム外装株式会社	東京都江東区
株式会社LIXILトヨーサッシ商事	東京都江東区
ソニテック株式会社	東京都江東区
株式会社クワタ	兵庫県神戸市須磨区
大分トステム株式会社	大分県大分市
西九州トステム株式会社	佐賀県佐賀市
株式会社LIXIL TEPCOスマートパートナーズ	東京都江東区
株式会社LIXILリニューアル	東京都江東区
株式会社LIXIL住生活ソリューション	東京都江東区
株式会社LIXIL住宅研究所	東京都江東区
株式会社LIXILリアルティ	東京都台東区
株式会社ジーエイチエス	東京都江東区
株式会社LIXILホームファイナンス	東京都千代田区
サンヨーホームズ株式会社	大阪府大阪市西区

## 海外

会社名	所在地
LIXIL Europe S.à r.l.	Luxembourg
Grohe AG	Düsseldorf, Germany
ASD Holding Corp.	New Jersey, USA
A-S CHINA PLUMBING PRODUCTS Ltd.	Cayman Islands
A-S (China) Co., Ltd.	中国上海市
LIXIL Vietnam Corporation	Hanoi, Vietnam
驪住(中国)投資有限公司	中国上海市
驪住建材(蘇州)有限公司	中国江蘇省蘇州市
驪住衛生潔具(蘇州)有限公司	中国江蘇省蘇州市
台湾伊奈股分有限公司	台湾台北市
LIXIL India Sanitaryware Private Limited	Andhra pradesh, India
LIXIL AFRICA HOLDINGS (Pty) Ltd.	Krugersdorp, 南アフリカ共和国
LIXIL INTERNATIONAL Pte. Ltd.	Singapore
TOSTEM THAI Co., Ltd.	Pathumthani, Thailand
驪住通世泰建材(大連)有限公司	中国遼寧省大連市
LIXIL GLOBAL MANUFACTURING VIETNAM Co., Ltd.	Dong Nai, Vietnam
PT. LIXIL ALUMINIUM INDONESIA	Cileungsi, Indonesia
LIXIL WINDOW SYSTEMS PRIVATE LIMITED	Haryana, India

(2022年3月31日現在)

# 社外からの評価・表彰



FTSE4Good



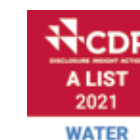
FTSE Blossom Japan

FTSE Russell社の「FTSE4Good Index Series」と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定(2022年7月)



「CDPサプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」に選定(2022年2月)

2022 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)



「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に選定(2022年7月)

「CDPウォーターセキュリティ2021」最高位となるAリスト企業に選定(2021年12月)



三菱総合研究所主催の第4回「プラチナキャリア・アワード」において、優秀賞である「変革適応」賞を受賞(2022年6月)

Member of  
**Dow Jones Sustainability Indices**  
Powered by the S&P Global CSA

S&P Globalの「DJSI World Index」「DJSI Asia Pacific Index」の構成銘柄に選定(2021年11月)



経済産業省、東京証券取引所、独立行政法人情報処理推進機構が共同で実施する「デジタルトランスフォーメーション銘柄2022」に選定(2022年6月)



日本経済新聞社が主催する、日経「SDGs経営」調査で★4.5、日経「スマートワーク」調査で★4を獲得(2021年11月)

免責事項：株式会社LIXILのMSCI指数への組み入れ、および本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは、指数名の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社LIXILへの後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名前およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。





株式会社 LIXIL  
[www.lixil.com/jp/](http://www.lixil.com/jp/)

22.08.08発行